

滋賀県農林水産新ビジネス創造研究会【主催】滋賀県

オンライン同時配信！

2023.2.9(木)

参加費  
無料

令和4年度 第2回 13:30-16:30

# 新ビジネス創造セミナー

◎具体的な事例が学べる発表会と講演会

◎新たな出会いが生まれる交流会

滋賀県の農林漁業者と連携する新たなビジネスにチャレンジしたい企業や団体との出会いの場を提供します！

農林水産事業者の方のみならず、どなたでも参加可能！

(定員)現地50名 オンライン100名(交流会は現地参加者のみ)

日時 2月 9日(木) 13:30~16:30

会場 草津市立市民交流プラザ 中会議室

<滋賀県草津市野路一丁目15番5号 フェリエ南草津5階 >

## 新ビジネス取組み発表

### 発表者

- ・滋賀蒲生町農業協同組合
- ・株式会社 TUNAGU
- ・株式会社 江州柚子屋
- ・株式会社 琵琶湖みらい研究所
- ・有限会社 古株牧場

(詳細は裏面をご覧ください)

### 講演

「農と食と地域をデザインする ～地域ブランディングの実践～」



日本大学 生物資源科学部 教授

小谷 幸司 氏

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社の研究員を経て、日本大学生物資源科学部にて地域資源を活用した地域の自立や環境保全をテーマとした教育研究を行なう。学生自身が興味がある生物資源を有効に活用して、地域を元気にし、環境を豊かにする仕組みを学ぶ活動のもと一次産業界に新たな発想を取り入れる取り組みを通じて地域の活性化に貢献。

# 新ビジネス取組み発表

今年度、新ビジネス創造プロジェクト活動事業に採択された事業者より、新ビジネスの取組内容を発表

取組テーマ	事業者名	プロジェクト概要
・LLRP加工環境こだわり米の玄米食としてのニーズ調査と市場開拓	滋賀蒲生町農業協同組合 (他 連携事業者3団体)	LLRPによる加工玄米の輸出のニーズと国内用玄米食(給食・玄米食・環境こだわり米)など複数の付加価値と組み合わせた新商品のニーズを調査し、LLRP施設の導入と取引先の確保を進める。
・コイ科魚類を主原料にした琵琶湖の思い出の土産品として缶詰・瓶詰の開発	株式会社 琵琶湖みらい研究所 (他 連携事業者5団体)	未利用魚類であるニゴロブナ以外のフナ類を主な素材とした洋風味の瓶詰・缶詰を開発することで、湖魚類の消費拡大と関連事業者の収益拡大に繋げる。
・首都圏等展開ビジネスによる水稲分野の売上額向上	有限会社 古株牧場 (他 連携事業者4団体)	高価格販売が可能である新形状米(カルナローリ)の販路を開拓し、自社の強みである畜産部門、乳製品加工部門と連携した新形状米の新商品(リゾットなど)を開発する。
・共同から生まれる持続可能な、地域社会を担うヒット商品を創る	合同会社 TUNAGU (他 連携事業者8団体)	蓮の名所として地域に浸透した花蓮の景色を将来に残せるよう、花蓮を材料とした、アイスクリームや蓮の実御飯などの新商品を開発する。
・米粉のアレルゲンフリー提案とB級品の果実の連携ビジネス	合同会社 江州柚子屋 (他 連携事業者3団体)	滋賀県産の米粉が主な材料である菓子と米粉ミックス粉の製造・販売を行い、果実のB級品を使ったアレルゲンフリースイーツの開発と実演試食販売による販促プロモーションを行う。

## スケジュール

2月9日(木)

草津市立交流プラザ中会議室

フェリエ南草津5階 / JR琵琶湖線南草津駅東口徒歩2分

13:30	開会	開会挨拶、事業の説明
13:35 (60分)	新ビジネス 取組発表	新ビジネス創造プロジェクト活動事業に採択された5事業者より、取組内容の発表 1事業者12分(発表8分、質疑4分)×5事業者
14:35	休憩	10分休憩
14:45 (60分)	講演	「農と食と地域をデザインする ～地域ブランディングの実践～」 地域内で連携して新しいビジネスを創造していく実践事例について学びます。
15:45 (45分)	異業種 交流会 <small>※現地参加のみ</small>	交流テーマ「農林漁業×異業種連携によるビジネス発展にむけて」 参加いただく皆様に異業種混合でグループ分けし、情報交換やディスカッションを行います。
16:30	閉会	アンケートご記入等

お申込みはこちらから！下記URLもしくはメールにて受付  
本セミナーのに関する問い合わせ先：下記Mailに

<https://pasona-nouentai.co.jp/event/531>

Mail: [agri@pasona-nouentai.co.jp](mailto:agri@pasona-nouentai.co.jp)



**2月6日(月)申込締切**